

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成25年8月15日 (2013.8.15)

【公表番号】特表2012-531486(P2012-531486A)

【公表日】平成24年12月10日 (2012.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2012-052

【出願番号】特願2012-516773(P2012-516773)

【国際特許分類】

C 0 8 L 9/00 (2006.01)

C 0 8 L 9/06 (2006.01)

C 0 8 L 7/00 (2006.01)

C 0 8 L 45/00 (2006.01)

C 0 8 K 5/00 (2006.01)

C 0 8 K 3/04 (2006.01)

C 0 8 K 3/36 (2006.01)

C 0 8 L 91/00 (2006.01)

B 6 0 C 1/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 9/00

C 0 8 L 9/06

C 0 8 L 7/00

C 0 8 L 45/00

C 0 8 K 5/00

C 0 8 K 3/04

C 0 8 K 3/36

C 0 8 L 91/00

B 6 0 C 1/00

A

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月26日 (2013.6.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

トレッドが下記を含むエラストマー組成物を含むことを特徴とするタイヤ：

- ・ 10～60phrのポリブタジエン(BR)エラストマー；
- ・ 10～60phrの飽和熱可塑性スチレン(TPS)エラストマー；
- ・ 補強用充填剤。

【請求項 2】

BR含有量が、20phrと55phrの間の量である、請求項 1 記載のタイヤ。

【請求項 3】

飽和TPSエラストマーの含有量が、15phrと55phrの間の量である、請求項 1 および 2 のいずれか 1 項記載のタイヤ。

【請求項 4】

前記飽和TPSエラストマーが、スチレンブロックとアルキレンブロックを含む、請求項 1～3 のいずれか 1 項記載のタイヤ。

【請求項 5】

前記アルキレンブロックが、エチレン、プロピレンまたはブチレンブロックである、請求項 4 記載のタイヤ。

【請求項 6】

前記飽和TPSエラストマーが、スチレン/エチレン/ブチレン(SEB)、スチレン/エチレン/プロピレン(SEP)、スチレン/エチレン/エチレン/プロピレン(SEEP)、スチレン/エチレン/ブチレン/スチレン(SEBS)、スチレン/エチレン/プロピレン/スチレン(SEPS)、スチレン/エチレン/エチレン/プロピレン/スチレン(SEEPS)の各ブロックコポリマー、およびこれらのコポリマーのブレンドによって形成される群から選ばれる、請求項 5 記載のタイヤ。

【請求項 7】

前記飽和TPSエラストマーが、スチレン/エチレン/ブチレン(SEBS)、スチレン/エチレン/エチレン/プロピレン/スチレン(SEEPS)、スチレン/エチレン/プロピレン/スチレン(SEPS)の各ブロックコポリマー、およびこれらのコポリマーのブレンドによって形成される群から選ばれる、請求項 6 記載のタイヤ。

【請求項 8】

前記エラストマー組成物が、スチレン/ブタジエンコポリマー(SBR)、天然ゴム(NR)、合成ポリイソプレン(IR)、イソプレン/スチレンコポリマー(SIR)、イソプレン/ブタジエンコポリマー(BIR)、スチレン/ブタジエン/イソプレンターポリマー(SBIR)、およびこれらのエラストマーのブレンドによって形成される群から選ばれる第 2 のジエンエラストマーも含む、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項記載のタイヤ。

【請求項 9】

前記第 2 ジエンエラストマーの含有量が、0phrと80phrの間の量である、請求項 8 記載のタイヤ。

【請求項 10】

前記第 2 ジエンエラストマーの含有量が、5 ~ 60phrの範囲内である、請求項 9 記載のタイヤ。